

2023年10月吉日

宮城県理学療法士会

研修会担当者 様

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部

地域理学療法 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム講習会担当

2023年度地域理学療法 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム講習会

会員様へご案内に関するお願い

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度当院では、(公社)日本理学療法士協会より認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の認定を受け、地域理学療法 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム講習会を開催することとなりました。

開催に関するご案内をお送りさせていただきます。可能であれば、会員のみなさまへご案内いただければ幸いです。

不明な点がございましたら、下記連絡先にご一報いただければと思います。

お手数をおかけしますが、よろしくお願い致します。

敬具

お問い合わせ先：医療法人真正会 霞ヶ関南病院

リハビリテーション部 島田・染谷

TEL 049-232-1313

Mail t-shimada@kasumi-gr.com

2023年度

地域理学療法 認定理学療法 臨床認定カリキュラム研修会

研修会案内

医療法人真正会は、入院、外来、在宅を中心に地域に根ざした医療と介護を展開しています。更には当院で実践している地域リハビリテーション活動も併せてご紹介いたします。様々な地域・ステージで活躍される皆様と意見交換を行いながら共に学ぶ内容となっています。

研修内容

- ①ディスカッションや参加者との情報共有を多く取り入れた研修内容
- ②職場でも活かせるような具体的事例や実践内容の紹介



開催概要

2024年

1/14(日), 1/28(日), 2/10(土), 24(土)

9:00~18:00

全4日間

ZOOMによるオンライン研修

受講料

定員： 30名 (先着)

26,000円 (4日間20コマ)

※1コマ単位での申し込みは出来ません

申込方法

QRコードまたは下記URLよりお申し込みください

<https://forms.gle/1KBiVG287EZUKjcc6>



お問合せ

Tel 049-232-1313(代表)

Mail kasumi.physiotherapy@gmail.com

(医)真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部 島田達也

カリキュラム

1月14日 (日)

- 1 9:10-10:40 必須1 地域理学療法概説
「地域リハの全体像と考え方」
- 2 10:50-12:20 必須2 地域理学療法に関わる制度
「地域リハに関連する分野の制度」
- 3 13:00-14:30 必須4 地域理学療法における理学療法評価
「ICF評価の理解と活用」
- 4 14:40-16:10 必須5 プライマリ・ケアにおける他職種役割
「暮らしを支える医療のあり方」
- 5 16:20-17:50 必須11 終末期における理学療法
「納得できる(後悔のない)最期への支援」

1月28日 (日)

- 1 9:10-10:40 必須6 訪問介護員、介護支援専門員の役割
「生活を支える関連職種」
- 2 10:50-12:20 選択1 ヘルパー、訪問看護師が行う介助方法の実際
「専門職を支える専門職の役割」
- 3 13:00-14:30 必須7 訪問サービスにおける理学療法と保険制度
「訪問系リハの理解と課題の整理」
- 4 14:40-16:10 必須8 通所サービスにおける理学療法と保険制度
「通所系リハの理解と課題の整理」
- 5 16:20-17:50 必須9 施設サービスにおける理学療法と保険制度
「施設系リハの理解と課題の整理」

2月10日 (土)

- 1 9:10-10:40 必須14 患者(利用者)・家族教育の意義とその方法
「自律支援のプロセス」
- 2 10:50-12:20 選択2 家族が行う介助方法の実際
「介護者を支える仕組みづくり」
- 3 13:00-14:30 必須12 自立支援や疾病管理の福祉用具や関係機器、
社会資源の活用
「機器等の環境整備と関連する制度」
- 4 14:40-16:10 選択4 住宅環境調整の実際
「暮らしを据えた環境への支援」
- 5 16:20-17:50 選択3 歩行補助具の見直しと装具作成の実際
「移動能力から支える活動と参加」

2月24日 (土)

- 1 9:10-10:40 選択8 在宅で生活する小児の実際
「成長段階に応じた関係者との連携・協働」
- 2 10:50-12:20 必須3 理学療法介入の意義と理学療法士の役割
「地域における理学療法士の役割」
- 3 13:00-14:30 必須10 在宅生活の充実と社会参加促進のための
生活期理学療法
「社会参加に向けた多様な支援」
- 4 14:40-16:10 必須13 発症予防、重症化予防、再発予防
「予防の実践とリスク管理」
- 5 16:20-17:50 必須15 地域理学療法の将来展望
「運動性の構築と地域リハを担う覚悟」

講師紹介

医療法人真正会霞ヶ関南病院

岡持 利亘

埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター センター長
介護予防 認定理学療法士 / (公社) 日本理学療法士協会 理事 / (公社) 埼玉県理学療法士会 副会長

岡野 英樹

本部付部長 / 日本リハビリテーション病院・施設協会 事務局長 / 全国デイ・ケア協会 理事

染谷 和久

情報戦略室 室長 / 全国デイケア協会 調査委員会 委員長 / 地域理学療法 専門理学療法士

馬崎 昇司

リハビリテーション部 部長 / (公社) 埼玉県理学療法士会 理事

島田 達也

リハビリテーション部 科長・病棟サブマネジャー

白子 知

霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター サブマネジャー / 地域理学療法 認定理学療法士

尾曲 真一

病棟サブマネジャー / 地域理学療法 認定理学療法士

駒井 敦

埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター / 地域理学療法 脳卒中 認定理学療法士

大島 大輔

通所リハビリテーションデイホスピタルサービス提供責任者

近藤 剛

川越市地域包括支援センター中央にし

前田 沙紀

病棟リハリーダー